

## 1 目的

- ・ 体験的な活動を積極的に取り入れ、心豊かな児童を育てます。
- ・ 地域の人材や教材を活用したり、外部の専門家による授業を行ったりすることで、幅の広い学習活動を行うとともに、さまざまな方々の思いや考え方に触れ、自己やこれまでの生活について振り返らせます。
- ・ 児童にとって安心できる学校・学級となるよう、児童の実態を客観的に捉え、それに応じた適切な指導や支援を行います。

## 2 内容

### (1) 体験活動の充実

地域の方々の協力を得て、各学年、地域教材を活用した体験活動を行いました。

- ・ 1年生 … 地域の方々との昔遊び体験
- ・ 2年生 … 地域の公共施設やお店の見学  
(七宝アートヴィレッジ、コンビニエンスストア、ドラッグストア、食パン店など)
- ・ 3年生 … 消防署、味噌づくり工場、スーパーマーケットの見学
- ・ 4年生 … 七宝焼制作
- ・ 5年生・6年生 … 田植え・稲刈り体験

### (2) 外部機関の活用

外部機関の活用として、自分の将来について考える「ドリームマップ」(4年生)や災害時に備えた防災教育として、「防災教室」(全学年)を実施しました。今年度の防災教室でも、あま市防災ネットの方々にお越し、6年生の活動の中に、体育館が避難所になったことを想定し、避難所用テントの設置の活動を取り入れていただきました。使用したテントは、あま市危機管理課に許可をいただき、学校の防災倉庫で保管しているテントを使用させていただきました。講師の方々に教えていただきながら、グループで協力して設置する中で、「子どもだけでも組み立てられるんだね」「意外と簡単に組み立てられるね」などの声が聞こえ、有事の際には自分たちにもできることがあると実感できたようで、災害に備えた実践的な活動となりました。



【防災教室：防災テントの設置】

### (3) 指導力の向上

校内教職員研修として、hyper-QU 講師の奥村桂子先生をお招きし、学校生活アンケートの分析についてご教授いただきました。学級の実態把握やこれまでの指導や支援を見直す契機となり、新たな視点で学級や児童を見つめ直すことができました。

## 3 評価

- ・ さまざまな体験活動を通して、地域に対する関心や学習効果を高めることができました。また、さまざまな方々との触れ合いを通して、地域のよさに気付いたり、感謝する気持ちを高めたりしました。
- ・ 外部講師による専門的な授業は、児童の知的好奇心を高め、視野を広げることにつながりました。
- ・ 児童理解や学級づくり等の研修を通して、児童を捉える力や学級経営力など、教員としての資質・能力を高めることができました。

## 4 課題

これからの時代に求められる資質や能力を子どもたちに育むためには、地域社会も学びの場であると捉え、地域の人材や教材を活用しながら教育を展開していくことが重要であると考えます。次年度も引き続き、学校規模や地域の特性を教育活動に最大限生かせるように、ねらいや目的、学習との関連性を明確にしたり、児童が追究したいと思うような学習活動を設定したりしていく必要があると考えます。



## 1 目的

- ・ 自分の思いを表現することの心地よさを味わわせ、自己表現の意欲を高めます。
- ・ 学ぶことと自己の将来とのつながりに気付かせたり、社会的自立に向け必要な資質・能力を育てたりします。

## 2 内容

### (1) 心の表現・心の交流の推進

小中交流の芸術鑑賞会では、七宝北中学校生徒と宝小学校児童と一緒に、プロの演奏家による生の演奏を聴きました。また、専門の講師を招いて、3年生から6年生の児童を対象に、「己書」の活動を行いました。児童の自由な発想を大切にした活動であるため、どの児童も意欲的に自信をもって作品づくりに取り組むとともに、書で自分の世界観を表現することの楽しさを味わいました。



【職業人から学ぶ～講話～】

### (2) 人とふれあう活動の推進

キャリア教育学習では、七宝醸造の醤油職人である後藤昌弘氏、パティスリー・パリジャンの社長である松田和也氏をお招きし、仕事のやりがいや大切にしていること、また人として大事にしてほしいことについて講話をしていただきました。講話を通して、挨拶することや人を思いやる気持ちをもつことなど、今も大事なことは、大人になってからも大事であると、具体的なお話を通して知ることができました。

## 3 評価

- ・ 小中交流会を通して、プロの演奏家による生の演奏を聴くことは、感受性豊かな小学生にとって、音楽を愛する心を育むための貴重な機会となりました。宝小学校児童や七宝北中学校生徒との交流を通して、中学校進学に対する前向きな気持ちをもつことができました。また、己書の活動では、どの児童も意欲的に自信をもって作品づくりに取り組みました。作品からは児童の豊かな発想力がうかがえ、自分の作品をうれしそうに見る児童の様子からは自信をもったり、表現する楽しさを味わったりしていることがうかがえました。
- ・ 専門的な知識や技術をもっている職業人の講話を聞くことで、社会で働くことの楽しさややりがいを知るとともに、人として大切なことについて学ぶことができました。実際の体験を交えて話をしてくださったことで、自分事として捉えやすく、これまでの自分を振り返ったり、将来について考えたりするきっかけとなりました。

## 4 課題

己書の活動については、活動を通して得られた豊かな表現や表現する喜びを、他の活動や教科につなげていきたいと考えます。また、キャリア教育学習については、引き続き特別活動や総合的な学習等との関連を図りながら、年間を通してより系統的な教育活動とし、教育効果を高めていきたいと考えます。